

ウルドゥー語のヴォイス
～語学研究所定例研究会「ヴォイスとその周辺」報告～

萬宮健策
大学院国際総合学研究院

0. はじめに

インド・ヨーロッパ語族のうち、現代インド・アーリヤ諸語に属する。文字を追加したアラビア文字を用いて表記。言語学的観点からは、ヒンディー語とほぼ同一言語と見なすことができる。語順は SOV が原則。他動詞完了分詞を用いる文は、能格構文になるものがある。格の表示は、後置詞による。母語話者人口約6千万、第二言語としての話者人口約3億。ヒンディー語を含めれば、8億人程度か？

- 受動態が用いられる条件(格表示との関係)
- 逆受動の存在(?)
- 二重使役文とその受動態

1. 受動表現

他動詞完了分詞＋補助動詞 jānā (辞書的意味は「行く」)の変化。動作主は、後置詞 se をともなって表示され、後置格となる。自動詞の受動態は、否定文でしばしば用いられる。また、能動表現が可能な文は、あえて受動表現を用いない。なお、受動表現は他動詞完了分詞を用いるが、能格構文にならない。

能動文：我々は、その本を読む

ham	vō	kitāb	paṛhtē	haiṅ.
我々 NOM.1.pl	それ NOM.3.sg.	本 NOM.f.sg	読む PRES.m.pl.	コンピュータ PRES.pl.

受動文：その本は、我々によって読まれる

vō	kitāb	ham	se	paṛhī
それ NOM.3.pl	本 NOM.f.sg.	我々 OBL.1.pl	によって INS.pp.	読む PERF.f.
jātī	hai.			
行く PRES.f.	コンピュータ PRES.sg.			

1)彼に財布を盗られた

us	se	baṭwā	curāyā	gayā.
彼 OBL.sg.	によって INS.pp.	財布 NOM.m.sg.	盗る PERF.m.sg.	行く PERF.m.sg.

us	ne	baṭwā	curāyā.
彼 OBL.sg.	ERG.pp.	財布 NOM.m.sg.	盗る PERF.m.sg.

1a) (誰か不特定の人物に)財布を盗られた

kisī	se	baṭwā	curāyā	gayā.
誰か OBL.sg.	によって INS.pp.	財布 NOM.m.sg.	盗る PERF.m.sg.	行く PERF.m.sg.
kisī	ne	baṭwā	curāyā.	

誰か OBL.sg. ERG.pp. 財布 NOM.m.sg. 盗る PERF.m.sg.

1. 1. 自動詞による表現と、受動表現の違い

2)その会議で、テロに関して議論があった

us ijlās men dihštgardī ke bārē men
それ OBL.sg. 会議 OBL.m.sg. で LOC.pp. テロ OBL.f.sg. について pp.
bahs huī.
議論 NOM.f.sg. ある PERF.f.sg.

3)その会議で、テロに関して議論がなされた

us ijlās men dihštgardī ke bārē men
それ OBL.sg. 会議 OBL.m.sg. で LOC.pp. テロ OBL.f.sg. について pp.
bahs kī gai.
議論 NOM.f.sg. する PERF.f.sg. 行く PERF.f.sg.

1. 2. (能力的な)不可能表現

4)この荷物は、彼には持ち上げられない

ye sāmān us se uṭhāyā
これ NOM.sg. 荷物 NOM.m.sg. 彼 OBL.3.sg. によって INS.pp. 持ち上げる PERF.m.sg.
nahīn jātā.
否定辞 行く PRES.m.sg.

5)昨夜どうしても寝られなかった

kal rāt mujh se sōyā nahīn gayā.
昨夜に ADV. 私 OBL.1.sg. によって INS.pp. 寝る PERF.m.sg. 否定辞 行く PERF.m.sg.

1. 3. 無人称構文

6)この決定はパキスタン政府が行った、と言われている。

kahā jātā hai ke ye
言う PERF.m.sg. 行く PRES.m.sg. コピュラ PRES.sg. 接続詞 これ NOM.sg.
faislah hukūmat-e pākistān ne kiyā hai.
決定 NOM.m.sg. パキスタン政府 OBL.f.sg. ERG.pp. する PERF.m.sg. コピュラ PRES.sg.

1. 4. 逆受動(?)

7)彼は警察に捕まえられた

us ko pōlīs se pakrā
彼 OBL.3.sg. を DAT.pp. 警察 OBL.f.sg. によって INS.pp. 捕まえる PERF.m.sg.
gayā.
行く PERF.m.sg.

7a)彼は捕まえられた

vō	pakṛā	gayā.
彼 NOM.3.sg.	捕まえる PERF.m.sg.	行く PERF.m.sg.

2. 使役表現

他動詞からの派生で、使役動詞をつくる(動詞不定詞語尾は、例外なく nā。それより前が語幹)

sun-nā (聞く)	sun-ā-nā (聞かせる)	sun-wā-nā (聞かせしめる)
khā-nā (食べる)	khil-ā-nā (食べさせる)	khil-wā-nā (食べさせしめる)

場合によっては、自動詞も含めて4段階になる

dikh-nā (見える)	dēkh-nā (見る)	dikh-ā-nā (見せる)	dikh-lā-nā (見せしめる)
---------------	--------------	-----------------	--------------------

8)彼は歌を聴いた

us	ne	gānā	sunā.
彼 OBL.3.sg.	ERG.pp.	歌 NOM.m.sg.	聴く PERF.m.sg.

9)彼はAに歌を(自分で歌って)聴かせた

us	ne	A	ko	gānā
彼 OBL.3.sg.	ERG.pp.	A OBL.m.sg.	に DAT.pp	歌 NOM.m.sg.

sunāyā.

聴かせる PERF.m.sg.

9a)彼は iPod を使って、Aに歌を聴かせた

us	ne	iPod	se	A
彼 OBL.3.sg.	ERG.pp.	iPod OBL.m.sg.	で INS.pp.	A OBL.m.sg.
ko	gānā	sunwāyā.		
に DAT.pp.	歌 NOM.m.sg.	聴かせしめる PERF.m.sg.		

9b)歌は、iPod を使ってAに聴かせられた

??gānā	iPod	se	A	ko
歌 NOM.m.sg.	iPod OBL.m.sg.	によって INS.pp.	A OBL.m.sg.	に DAT.pp.
sunwāyā	gayā			
聴かせしめる PERF.m.sg.	行く PERF.m.sg.			

3. 能格構文(参考)

ウルドゥー語では、他動詞完了分詞を用いる単純過去、完了文のみが能格構文となる。動詞の性・数は直接目的語(主格)に一致するが、直接目的語がない場合、動詞は男性単数形となる(10)。意味上自動詞であっても、形式上他動詞となる場合は、能格構文となる(11)。

10)私は見た

main	ne	dēkhā.
私 OBL.1.sg	ERG.pp.	見る PERF.m.sg.

10a)私は彼を見た

main	ne	us	ko	dēkhā.
私 OBL.1.sg.	ERG.pp.	彼 OBL.3.m.sg.	を DAT.pp.	見る PERF.m.sg.

10b)私はそれを見た

main	ne	vō	dēkhā.
私 OBL.1.sg.	ERG.pp.	それ NOM.3.sg.	見る PERF.m.sg.

10c)私はその映画を見た

main	ne	vō	film	dēkhī.
私 OBL.1.sg.	ERG.pp.	それ NOM.3.sg.	映画 NOM.f.sg.	見る PERF.f.sg.

11)彼が座った

vō	baiṭhā.
彼 NOM.3.sg.	座る PERF.m.sg.

11a)あの方がお座りになった

unhōṇ	ne	tašrīf	rakhī.
彼ら OBL.pl.	ERG.pp.	敬意 NOM.f.sg.	置く PERF.f.sg.

(注)他動詞完了分詞を用いる文でも、過去、完了以外は能格構文にならない。

12)毎日、新聞を読むように。(習慣、継続)

rōz	axbār	parḥā	karēṇ.
毎日 ADV.	新聞 NOM.m.sg.	読む PERF.m.sg.	する U-FUT.pl.

13)机の上に2冊の本が置いてある。(状態)

mēz	par	dō	kitābēṇ	rakhī	huī
机 OBL.f.sg.	上に LOC.pp.	2 NUM.	本 NOM.f.pl.	置く PERF.f.	ある PERF.f.

haiṇ.
コンピュータ PRES.pl.

参考文献

萩田博 「ウルドゥー語」 語学研究所論集第 14 号 pp.224-227., 東京外国語大学語学研究所

Beg, Mirza Khalil. 1988. *Urdu grammar: history and structure*. New Delhi: Bahri Publications.

Masica, Colin P. 1991. *The Indo-Aryan languages*. New York: Cambridge University Press.